

2020年12月7日

当院では、多施設共同研究である「食後高血糖改善による心筋梗塞再発予防に関する研究（ABC研究）」、「軽症糖尿病におけるインスリン抵抗性改善による心筋梗塞再発予防に関する研究（PPAR研究）」にご参加頂いた方の情報を利用し、以下の研究を行っております。

この研究は、以下の2つの多施設共同臨床試験で得られた研究データを2次利用するものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

本研究はすでに個人は特定できない形となっているため、個人を特定し削除することはできませんが、研究対象者に関わるデータを取り扱う際は、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。

#### 【対象となる方】

以下の2つの多施設共同研究にご参加頂いた方

「食後高血糖改善による心筋梗塞再発予防に関する研究（ABC研究）」（研究期間2004年～2012年）

「軽症糖尿病におけるインスリン抵抗性改善による心筋梗塞再発予防に関する研究（PPAR研究）」（研究期間2004年～2014年）

※ 参加施設について知りたい方は問い合わせ先までご連絡ください。

#### 【研究課題名】

心筋梗塞症例における糖尿病治療薬に関する心血管イベントを対象とした観察研究

#### 【研究責任者】

国立循環器病研究センター臨床研究開発部 室長 伊藤 慎

#### 【研究の目的】

軽度の糖尿病を有し心筋梗塞の既往のある患者さんの中で、いかなる臨床因子の組み合わせがその後の心臓血管の病気（心筋梗塞、狭心症、心不全、脳卒中、死亡）を引き起こすのかを数理的に解析します。本研究により未知の心臓血管病のリスクが判明すれば、今後の心臓血管の病気の予防に大きく貢献することが期待されます。

#### 【利用する診療情報】

以下の情報を用いて得られた、個人情報を含まない解析データのみ利用します。

年齢、性別、身長、体重、血圧、既往歴、内服薬・内服情報、血液検査（糖負荷試験、血糖値、インスリン値、HbA1c、クレアチニン、脂質）、心臓超音波検査、心血管疾患・脳血管疾患の発症、有害事象・死亡の有無。

#### 【共同研究機関】

本研究は、国立循環器病研究センターと大阪大学の共同研究として実施します。

大阪大学産業科学研究所 教授 鷲尾 隆

【研究期間】 研究許可日より2022年12月31日まで

#### 【個人情報の取り扱い】

個人情報は厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できな

いような形で使用いたします。

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト (<http://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 臨床研究開発部 榎本竜郎  
電話番号 06-6170-1070 (内線31036)